

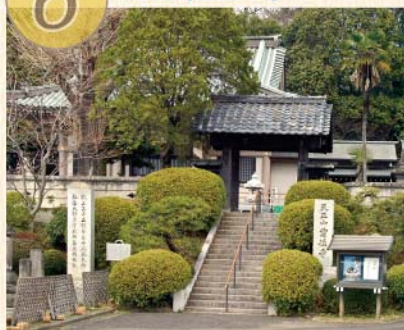
5 八幡神社



八幡神社は、言い伝えによると江戸時代より前に社殿が建てられた、とあります。現在の本殿・拝殿は昭和7年に建立されたもので、境内にはかつて参道の入り口にあった樹齢270年の大杉の根株が残されています。

▶▶ 西武バス・都営バス「八幡神社」、ちよこバス「郷土博物館入口(八幡神社・狭山緑地下)」徒歩7分

6 雲性寺



創建年代は不詳ですが、地頭の墓がある古くからの寺院です。山門は箱根本陣の一の門を譲り受け、昭和26年に設置されました。山門の下には奈良橋庚申塚から移築した庚申塔、本堂には珍しい形状の庚申塔「阿字庚申」があります。

▶▶ 西武バス・都営バス「八幡神社」、ちよこバス「郷土博物館入口(八幡神社・狭山緑地下)」徒歩4分

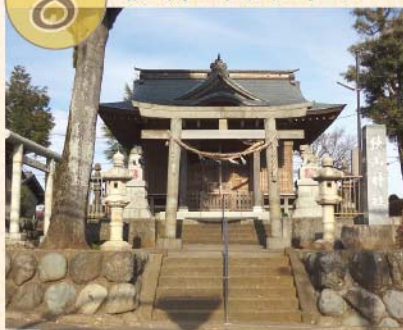
7 円乗院



円乗院の開祖は、平治元年に入寂した賢誉法印と言われています。寺院は以前、二ツ池付近にありましたが慶長12年の風水害で現在地に移されました。美しい山門「鐘楼門」は寛延2年に建てられたものです。

▶▶ 西武バス「高木2丁目」「狭山3丁目」徒歩3分

8 狭山神社



いつごろの創建なのかは明らかではありませんが、狭山村の前身である後ヶ谷村の村社として天宮大明神(てんぐだいみょうじん)と呼ばれていました。また、貯水池内にあった御霊神社は、大正時代に狭山神社へ合祀されました。

▶▶ 西武バス「狭山3丁目」徒歩4分